

Aluminium Rheinfelden GmbH アルミ加工

Friedrichstraße 80
79618 Rheinfelden, Germany
Tel. +49 (0) 7623-93-0
www.alurheinfelden.com

製
品

- ◆ラインフェルデンアロイズ
アルミ鋳造合金
- ◆ラインフェルデンセミズ
アルミニウムスラグ
- ◆ラインフェルデンカーボン
電極ペースト (electrode paste)、特殊カーボンペースト

代表	Dr. Alois J. Franke (CEO) * 同族経営
E-Mail	info@alurheinfelden.com
従業員数	249人 (2014年)
設立年	1898年
売上高	1億6,400万ユーロ (2014年)
市場ポジション	スラグ生産で世界シェア16%
輸出比率	67% * RHEINFELDEN SEMIS (スラグ部門) は約80%
国際規格	(ALLOYS) ISO TS 16949:2009 (自動車)、DIN EN 50001、AEO (2012年)
生産拠点	ドイツ・米国
国外拠点	米国
日本の提携会社	<ALLOYS> ドバイアルミニウム (日本及び東南アジア地域における生産) 伊藤忠 (日本及び東南アジア地域における販売)
カタログ・会社案内	ホームページから印刷可能 (独・英)

沿革

- 1898年 アルスイス (後のアルグループ) の支店として、ドイツとスイスの国境にまたがる町ラインフェルデン (ドイツ領) に創業
- 1937年 アルミニウム・ヒュッテ・ラインフェルデン GmbH に社名変更
- 1967年 スラグ生産開始
- 1994年 経営陣買収 (MBO) によりアルスイスグループから離脱。精巧な部品に使用可能な合金「Magsimal®-59」発売。この年、合金「Silafont®-36」を開発
- 2000年 ラインフェルデンセミズがアルミニウムスラグで世界市場シェアの首位に立つ
- 2003年 自動車産業向けに大型ダイキャスト構造部品用アルミ合金「Castasil®-37」を発売
- 2008年 アルミニウム・ラインフェルデン GmbH が持ち株会社制に移行し、傘下のアロイズ、セミズ、カーボンはそれぞれ独立した GmbH & Co. KGs に
- 2015年 米ノースカロライナ州クリントンにラインフェルド・アメリカ LLC を設立

Aluminium Rheinfelden GmbH

プロフィール

ドイツ初の精錬所として1898年に操業したアルミニウム・ラインフェルデンは、今日本拠を置くライン川上部に世界最大級のスラグ工場を持つ。社員250人規模の中小企業だが、輸出比率67%、スラグ生産でシェア16%と世界市場で圧倒的な存在感を放つ。近年3万2,000トン台で推移している同社の年間アルミニウム加工量は、新型の製錬炉及び製造ラインの導入により、2017年末までに4万トンにまで拡大する見込みだという。

同社の大きな強みの1つが立地である。ドイツ・ラインフェルデンにある本社工場は、ライン川に面しているため、隣接する貨物港から製品を迅速に発送できる。“ラインフェルデンからメキシコまでの海上輸送費用は、北米からメキシコまで陸路で送るよりも安い”という見方もある程、同社が世界市場で成功する上で、立地が果たす役割は大きい。

主要製品

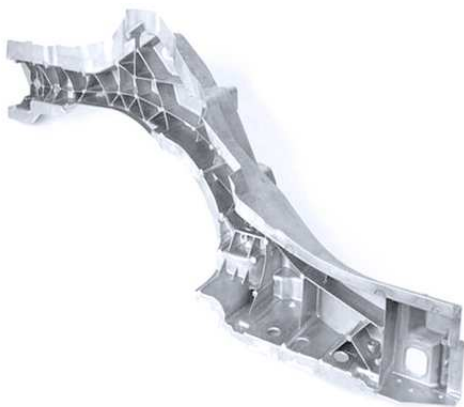
Magsimal

1994年発売

精密部品向けに開発された合金。強度と高精密な形材を長期間保持する必要がある箇所に適用可能な合金。優れた溶接性と高反発性を持つため、あらゆる分野に適用できる。塩水にも強い最高度の耐腐食性を誇る。

Magsimal®-59用途例

建築・自動車・航空機・家庭用電気製品・空調機・自動車工学・食品産業・機械工学・光学・家具・造船・化学



Castasil®-37 製品例



Magsimal®-59 製品例